

平成25年度  
事業状況報告書

社会福祉法人 明正会

平成26年5月

# I 法人事業状況報告

法 人 本 部

## 1 事業報告総論

平成25年度は、これまで以上に中長期的な視点で法人運営の基礎を築くことが出来るよう取り組みを行った年度となりました。

事業展開として通所介護事業のサービスのリニューアル、サービス付き高齢者住宅運営準備、本庄市地域密着型介護老人福祉施設建設計画、認知症対応型共同生活介護事業の入浴設備リニューアルなどを実施しました。

通所介護は、地域の事業所参入が多く激戦区になっています。介護保険制度としてもふらつきがある中で、通所事業として全てのニーズに応えることは困難であり、サービス内容の重点化をどこに置くのかにより、事業所間の棲み分けが進んでいるように思われます。25年度のリニューアルでは、利用者の自立支援・在宅生活を支える支援を目標にリニューアルを実施しました。しかし、次期改正が27年度に予定されており、今後も随時制度・ニーズに柔軟に対応出来る運営が必要となってきます。

サ高住運営では、社会福祉法人として運営することから、従来の事業者とは視点を変え介護施設で培ったノウハウをサ高住でも提供出来ることなどの運営を行うよう準備を進めてきました。

本庄市地域密着型事業では、法人初となる事業公募への応募を行い、本体特養施設のサテライト型としてユニット型施設の整備事業に着手しました。単年度整備となることから、迅速に、また地域に根ざした運営を行えるよう次年度においても着実な整備を行う必要があります。

平成25年度は、法人組織も一部編成を替え事業に当たってきました。新規事業の着手及び介護保険制度の改正動向なども踏まえ中長期的な視野で運営を組み立てられることが出来るよう今後も取り組んで行かなければなりません。

同時に、私たち社会福祉法人に期待される役割についても一層の取組み強化が求められてきています。地域福祉の向上に寄与できるよう法人単体また法人間の連携や各団体等との連携を図りつつ、取り組みを行う必要があります。

法人がある一定の規模を持つことは必要であり、多様なニーズに対応するためにはサービスの内容・種類、また質の向上を図らなければなりません。「個別ケア」の充実が今後の運営の柱となるよう取り組みを行う必要があります。

今後に向け人材確保についても運営では大切になります。25年度に実施した新卒者募集、新入職者研修、法人施設内研修などを次年度も実施しますが、介護事業で働きたいと思われるよう取組みを強化しなければなりません。

介護事業は、停まることが許されない業種であり、自然災害などの対応にも計画的かつ組織的に実行することが必要です。

次年度は中期計画の最終年度となります。次期の計画策定等を見据え25年度の事業内容を明らかにして、次年度事業にあたります。

## 2 法人事業の概要

### (1) 実施事業

平成25年	4月	1日	平成25年度開始
	5月	13日	デイサービスリニューアル内覧会
		14日	深谷サ高住建設住民説明会
		22日	避難訓練
		27日	監事監査
		28日	評議員会・理事会
	6月	18日	児玉地域老人福祉施設連絡会総会
	7月	6日	理事・評議員打ち合せ
		17日	参議院議員選挙不在者投票
		20日	合同就職説明会（県社協主催）
		21日	法人主催納涼祭「おもいで祭り」開催
	8月	22日	埼玉県福祉施設監査課実地指導
	9月	2日	ふれあい作品展（児玉地域老協主催）
	10月	2日	合同就職説明会（県社協主催）
		10日	避難訓練
		21日	全職員健康診断（22日）
		31日	本庄市地域密着型公募事業応募
	11月	19日	評議員会・理事会
		21日	本庄市公募事業プレゼン
	12月	4日	本庄市公募事業選考通知
		19日	本庄市地域密着型事業住民説明会
		25日	本庄市地域密着型事業設立計画書提出
			避難訓練、法人主催もちつき大会
平成26年	1月	17日	北部福祉事務所社会福祉法人設立認可等審査委員会
	2月	19日	法人主催「まぐろ解体ショー」開催
	3月	16日	改正介護保険説明会（介福）
		28日	評議員会・理事会
※毎月第2水曜日			法人運営会議開催（年13回開催（3月臨時開催1回を含む））
毎月第1水曜日			法人施設内研修開催（年12回開催）
奇数月第2土曜日			GH運営推進会議（年6回開催）

(2) 法人施設内研修実施状況

	内容	参加人数
4月	マナー研修(ANAビジネスソリューション講師による講義・実技)	63
5月	介護保険制度の理解(法人本部より講義)	51
6月	感染症について	48
7月	救急・看取り研修	61
8月	食事の目的・経口摂取の重要性・口腔ケア	43
9月	摂食・嚥下障害・とろみ調理食品について	52
10月	事例を通じての食事介助方法について	39
11月	入浴関係	41
12月	入浴関係	33
1月	排泄関係(排泄とは)	50
3月	排泄関係(日常の観察と清潔ケアの重要性)	50

※2月は、感染症対策により中止

(3) 職員の状況

①年間入職者数 17名(前年度18名)(職員5名 非常勤職員12名)

②年間退職者数 12名(前年度18名)(職員9名 非常勤職員3名)

③年度末在籍者数 91.3名(常勤換算、前年度90.1名)

※職員状況資料

ア 入退職者数

		入職者数	退職者数
特 養	常 勤	2	4
	非常勤	7	2
デ イ	常 勤	1	2
	非常勤	2	0
ケ ア	常 勤	2	3
	非常勤	2	0
G H	常 勤	0	0
	非常勤	1	1
計	常 勤	5	9
	非常勤	12	3
合 計		17	12

※常勤・非常勤別は雇用形態ではなく常勤換算数

イ 月別部署別常勤換算数

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均等	
特養	特養	常勤	35.0	34.0	34.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	32.0	32.0	31.0	33.0	
		非常勤	16.4	18.4	19.3	19.1	21.1	21.1	21.1	21.1	21.1	21.2	20.2	20.2	21.2	20.0
		計	51.4	52.4	53.3	52.1	54.1	54.1	54.1	54.1	54.1	54.2	52.2	52.2	52.2	53.0
	短期	常勤	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	8.0	8.0	8.0	7.3
		非常勤	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
		計	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	8.5	8.5	8.5	7.8
特養計			58.9	59.9	60.8	59.6	61.6	61.6	61.6	61.6	61.7	60.7	60.7	60.7	60.8	
テイ	常勤	5.0	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.2	
	非常勤	2.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.1	3.1	4.1	3.3	
	計	7.3	8.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.1	7.1	8.1	7.4	
ケア	常勤	13.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	11.0	10.0	10.0	11.0	11.0	11.0	11.4	
	非常勤	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	
	計	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	15.0	14.0	13.0	13.0	14.0	14.0	14.0	13.9	
GH	常勤	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
	非常勤	2.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.2	
	計	6.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.2	
居宅	常勤	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
	非常勤	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	計	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
常勤職員			66.0	64.0	63.0	62.0	62.0	62.0	61.0	60.0	60.0	61.0	61.0	60.0	61.9	
非常勤職員			22.9	27.9	28.8	28.6	30.6	30.9	30.9	30.9	31.0	29.8	29.8	31.8	29.5	
計			88.9	91.9	91.8	90.6	92.6	92.9	91.9	90.9	91.0	90.8	90.8	91.8	91.3	

### 3 財務の状況

#### (1) 貸借対照表

平成 26 年 3 月 31 日現在

流動資産	126,687,479	流動負債	66,345,221
固定資産	833,250,500	固定負債	235,464,160
		純資産	658,128,598
資産合計	959,937,979	負債純資産合計	959,937,979

#### (2) 事業活動計算書

自：平成 25 年 4 月 1 日 至：平成 26 年 3 月 31 日

介護保険事業収益	503,650,871
老人福祉事業収益	36,539,564
経常経費寄附金収入	542,788
サービス活動収益計	540,733,223
人件費	360,479,841
事業費	81,691,323
事務費	65,439,201
減価償却費	22,317,583
サービス活動費用計	529,927,948
サービス活動増減差額	10,805,275
サービス活動外収益	1,347,243
サービス活動外費用	4,530,425
サービス活動外増減差額	△3,183,182
経常増減差額	7,622,093
特別収益計	0
特別費費用計	5
特別増減差額	△5
当期活動増減差額	7,622,088
次期繰越活動増減差額	141,832,698

(3) 資金収支計算書

自:平成 25 年 4 月 1 日 至:平成 26 年 3 月 31 日

介護保険事業収入	503,650,871
老人福祉事業収入	36,139,564
経常経費寄附金収入	542,788
受取利息配当金収入	12,809
その他の収入	1,332,434
事業活動収入計	541,678,466
人件費支出	359,642,081
事業費支出	81,716,323
事務費支出	65,439,201
支払利息支出	4,528,425
事業活動支出計	511,326,030
事業活動資金収支差額	30,352,436
施設整備等収入計	0
設備資金借入金元金償還金支出	20,316,000
固定資産取得支出	2,310,000
施設整備等支出計	22,626,000
施設整備等資金収支差額	△22,626,000
その他の活動収入計	50,228,052
その他の活動支出計	35,389,812
その他の活動資金収支差額	14,838,240
当期資金収支差額合計	22,564,676



#### 4 平成25年度提供食数

##### (1) 介護老人福祉施設「青空」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	2,526	2,537	2,546	2,531
5月	2,597	2,637	2,652	2,602
6月	2,547	2,578	2,587	2,551
7月	2,601	2,633	2,463	2,607
8月	2,598	2,629	2,667	2,604
9月	2,491	2,501	2,556	2,493
10月	2,605	2,637	2,683	2,614
11月	2,525	2,552	2,586	2,530
12月	2,564	2,613	2,630	2,566
1月	2,536	2,558	2,426	2,536
2月	2,308	2,321	2,350	2,309
3月	2,630	2,655	2,669	2,639

##### (2) ケアハウス「桜草」(特定施設入居者生活介護)

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	780	733	0	830
5月	788	732	0	821
6月	764	712	0	792
7月	794	745	0	825
8月	763	705	0	786
9月	731	668	0	754
10月	777	718	0	801
11月	779	713	0	799
12月	819	757	30	835
1月	794	737	0	790
2月	699	646	0	716
3月	799	741	0	812

(3) グループホーム「さくらんぼ」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	240	228	0	240
5月	248	238	0	249
6月	240	230	0	241
7月	248	245	0	248
8月	248	247	0	248
9月	240	238	0	240
10月	245	235	0	245
11月	240	238	0	240
12月	217	215	0	217
1月	217	217	0	217
2月	196	196	0	196
3月	223	223	0	224

(4) 通所介護「ポピー」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	0	419	418	0
5月	0	439	439	0
6月	0	393	393	0
7月	0	482	482	0
8月	0	466	466	0
9月	0	468	436	0
10月	0	529	529	0
11月	0	441	441	0
12月	0	427	407	0
1月	0	438	419	0
2月	0	384	384	0
3月	0	448	448	0

## Ⅱ 介護老人福祉施設 事業状況報告

介護老人福祉施設 本館

## 1 年度総括

平成 25 年度までの介護老人福祉施設青空事業計画は、本館及び新館について個別に事業計画策定し運営を行ってきました。

事業年数、職員の経験年数、施設環境等など異なることもあり、本館と新館が相互にゆるやかな連携を図りつつ、個々に施設の特性を活かしながら介護の質のレベルアップを図ることとしてきました。

平成 25 年度、本館では、グループカンファレンスの導入・魅力的な職員を目指し事業にあたりました。グループカンファレンスでは、利用者個人担当者がアセスメントを行い、グループで課題分析、処遇方針の決定を行う方法とし、平成 24 年度前に行っていた介護場面で生活を区切るのではなく、利用者を取り巻く全ての生活場面に焦点を置いた課題分析ツールを用いてアセスメントを行いました。しかし、職員間での課題の捉え方、アセスメント力に幾分かの差が見られたこと、また、利用者の生活動作範囲が狭くなっていることから、積極的な課題分析が困難であるケースが多く、現状の生活を継続することに力点を置いたものとなってしまいました。継続出来ることは重要な点でもありますが、本来の生活場面を取り戻せるような取り組みが不十分となってしまった感は否めません。

利用者様・ご家族様に対して、また職員同士においても魅力的な職員を目指し、基本的なことから実践する風土を築く取り組みを行いました。単年度で格段の成果が認められることではありませんが、今後に向けて継続的に実践することが求められています。また、研修の取組みについては、職員が自ら課題とする問題を掲げ、その問題に対して積極的な参加を計画し参加が図られましたが、研修等で学んだ知識を今後は身をもって実践して行く事が求められています。

年間稼働率は、入所については利用待機者の情報収集を行い速やかな入所準備は行っていました。入所手続きが重なる事や、長期の入院者もいたため稼働率目標までは及ばない状況でした。ショートステイについては、年間では目標を上回ることができましたが、冬場に感染症の蔓延で利用を控えて頂くなど、一ヶ月単位で見ると大きく稼働率を落としている月もあり年間を通して安定していたわけではありません。

平成 26 年度及びそれ以降の事業計画では、今年度までの課題等について検討を行い、中期的な視野で 26 年度からの事業計画を策定します。

## 2 年度実施事業

### (1) 事業計画取組み事項

- ① 利用者に総合した支援活動を行うためグループを構成し、グループ全員で生活支援方法を検討しケアの充実を図ることの取組み。
- ② 年間 2 回の職員面接を実施、職員個人目標の確認や相談援助を行い介護職として魅力ある職員になるための人材育成の取組み。
- ③ 介護主任が主担当になり他部署のバーと施設内研修の開催。

- ④ 入所、ショート担当者が利用待機者の情報収集及び内・外関係機関との連絡調整を定期的に行い、年間稼働率向上の取組み実施。

## (2) 研修等事業

### ① 施設内研修

- ・4月 マナー研修「接遇の基本」
- ・5月 介護保険制度説明
- ・6月 法定研修「感染症関係」
- ・7月 法定研修「救急対応・看取り研修」
- ・8月 食事関係「食事の目的、経口摂取の重要性、口腔ケア」
- ・9月 食事関係「摂食・嚥下障害、とろみ調整食品について」
- ・10月 食事関係「事例検討：食事介助方法について」
- ・11月 入浴関係「入浴の意味と効果、コミュニケーション・信頼関係の重要性」
- ・12月 入浴関係「個浴技術を他の介助場面に活かせることについてグループ討議」
- ・1月 排泄関係「排泄基礎知識習得（排泄とは）」
- ・3月 排泄関係「清潔ケア」

### ② 委員会ミニ研修など

- ・施設外研修参加後の研修報告（全体会議時研修報告）
- ・7月 虐待防止並びに身体拘束廃止及び認知症について
- ・9月 移乗介助実技（入浴、排泄介助場面での移乗技術の向上）
- ・11月 レクリエーション研修（日常生活動作とレク及び機能訓練との関係性）
- ・1月 看取り介護研修
- ・3月 記録の書き方研修

### ③ 施設外研修

- ・高齢者の転倒予防アセスメント、・新任職員研修、・接遇マナー徹底実践研修、
- ・看取りケア徹底討論、・指導的職員研修、・介護職員研修、
- ・介護福祉士実習指導者養成研修、・摂食嚥下リハビリテーション、・苦情解決セミナー
- ・介護記録セミナー、・施設ケアセミナー、・介護職員研修会、・介護記録の書き方研修会、
- ・認知症介護基礎研修、・介護人間力向上研修会、・感染症予防対策研修会、
- ・多職種チームケア研修会、・現場リーダーの育て方研修会、新任職員ステップアップ研修
- ・プレゼンテーション研修、オムツ外し学会、・腰痛予防対策講習会、

## (3) 行事事業

- ・毎月の誕生会実施（ボランティア参加）

- ・4月 園庭桜見学、大光寺祭り、
- ・5月 花見外出（ポピー見学）避難訓練、消火訓練
- ・7月 施設納涼祭
- ・8月 流しそうめん
- ・9月 敬老会、選択食
- ・10月 外食ツアー、コスモス見学、総合防災訓練
- ・11月 ミニ運動会
- ・12月 クリスマス会、餅つき会、避難訓練（夜間想定）
- ・1月 青空神社初詣
- ・2月 節分豆まき
- ・3月 健康祈願祭、マグロ解体ショー

## Ⅱ 介護老人福祉施設 事業状況報告

介護老人福祉施設 新館

## 1 年度総括

平成 25 年度は課題毎のグループ会議と全体会議を組み合わせたトータルでの利用者の生活の質の向上を目指して運営を行ってきました。

全グループが同一の利用者を対象にアセスメントを行い支援方法を決定していくことで、多角的な視点を持ち又、情報の共有を図っていくことができました。人数を重ねていくことで「個別ケア」の視点も少しずつではありますが持てるようになり利用者の生活の質の向上につながったと感じます。

グループ会議と全体会議でのカンファレンスの課題分析が重複したりするなど新たな問題も挙げられることになってしまいましたが、グループ毎の取り組むべき課題に対しては、利用者に対して生活の質について向上が図られました。

グループ会議単体での活動については、グループ会議カンファレンスにウエイトが偏ってしまい単体での学習・実践活動にほとんど手を付けることができなかったといえます。しかし、基礎知識の習得は平成 24 年度までに身に付けていたため基礎知識を生かした利用者の処遇改善に少なからず各グループが務めることができました。

平成 26 年度以降は、介護老人福祉施設は、本館と新館のそれぞれの違いを認めながらも、介護保険制度の取り巻く環境の変化は変わりなく、今後の高齢者施策等の動向にも注視し、社会福祉法人明正会における介護老人福祉施設の事業方向を定め、個別のアクションプランを持って取り組むことが必要では無いかと思われます。

在宅指向の介護保険制度にあっても、なくてはならない施設サービスの提供の方向性を示すことにより、地域のセーフティーネットの役割を果たさなければなりません。又、社会福祉法人としての使命に着目した運営が求められます。

平成 26 年度及びそれ以降の事業計画では、今年度の課題等について検討を行い、26 年度等の事業計画を策定します。

## 2 年度実施事業

### (1) 事業計画取り組み事項

#### ①24 年度の活動を活かしグループ会議を発展させます。

グループ会議カンファレンスにウエイトが偏ってしまいグループ個別のさらなる学習活動については、あまり手を付けることができなかったが前年度までに習得した基礎知識を活かし処遇改善に少なからず着手することができた。

#### ②1 人の利用者を全グループで支援していきます。

グループ会議と全体会議でのカンファレンスの課題分析が重複したり、各グループの専門性を発揮しづらいなどの問題も挙げられましたが、全グループが同一の利用者を対象にアセスメントを行い支援方法を決定していくことで、多角的な視点を持ち又、情報の共有を図っていくことができました。「個別ケア」の視点も少しずつではありますが持てるようになり利用者の生活の質の向上につながることができました。



### ③家族との交流を深めて行きます。

利用者様の誕生日に楽しく過ごせる時間を作り、ご家族と担当職員とで一緒に利用者様の誕生日をお祝いしました。又、職員とご家族様の交流が増える事で、ご家族様には利用者様の現在の状況を理解して頂き、職員はご家族様から利用者様の昔の情報などを得ることが出来ました。

### ④家族合同レクリエーションの開催

食事レクリエーション・外出レクリエーションの際に、ご家族に参加をお願いし、一緒にレクリエーションに参加し手伝って頂きました。又、職員とご家族様の交流が増える事で、ご家族様には利用者様の現在の状況を理解して頂き、職員はご家族様から利用者様の昔の情報などを得ることが出来ました。

## 3 研修等事業

### (1) 施設内研修

4月：マナー研修「接遇の基本」

5月：介護保険制度説明

6月：感染症・身体拘束研修

7月：救急対応・看取り研修

8月：食事研修

9月：食事研修

10月：食事研修

11月：入浴研修

12月：入浴研修

1月：排泄研修

3月：排泄研修

### (2) 施設外研修

4月：新任職員研修

6月：接遇マナー徹底実践研修・看取りケア徹底討論

8月：施設ケアセミナー・介護記録の書き方・介護施設向け徹底セミナー

12月：オムツ外し学会・全国抑制廃止学会

1月：介護福祉士養成実習指導者講習

2月：ユニットケア研修フォーラム

## 4 行事事業

4月：お花見（園庭）

5月：バラ見学（玉村北部公園）

6月：食べ放題（デイホール）

- 7月：ホーム喫茶・納涼祭(園庭)
- 8月：流しそうめん(ホール)
- 9月：敬老会(ホール)
- 10月：芸術鑑賞会(デイホール)
- 11月：歌声喫茶(デイホール)
- 12月：かくし芸大会(ホール)
- 1月：初詣(青空神社)
- 2月：豆まき(ホール)
- 3月：ホーム喫茶(デイホール)

## 稼働状況

## (1) 介護老人福祉施設

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
新規入所者	4	3	0	1	2	0	1	0	2	2	3	2	20
退所者	3	0	0	1	2	1	0	0	3	2	3	3	18
要介護1	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
要介護2	120	155	120	116	120	90	141	120	124	124	84	124	1,438
要介護3	478	496	480	589	539	484	558	570	589	589	526	554	6,452
要介護4	1,173	1,165	1,105	1,054	1,071	1,050	1,008	1,020	1,027	976	905	1,018	12,572
要介護5	570	588	630	621	654	660	713	660	677	677	622	702	7,774
延人数	2,371	2,435	2,365	2,411	2,415	2,314	2,451	2,400	2,448	2,397	2,165	2,429	28,601
利用率	98.7	98.2	98.5	97.2	97.3	96.4	98.8	100	98.7	96.7	96.6	97.9	97.9
平均介護度	3.89	3.87	3.92	3.87	3.8	3.96	3.86	3.9	3.84	3.84	3.92	3.92	3.9
日常生活継続支援 加算件数・請求額	80 521,620	78 545,560	79 543,950	81 554,530	82 555,450	79 532,220	80 563,730	80 552,000	82 563,040	81 551,310	81 497,950	79 558,670	962 6,540,030
看護体制 加算件数・請求額	80 94,840	78 94,880	79 94,600	81 96,440	82 96,600	79 92,560	80 98,040	80 96,000	82 293,760	81 287,640	81 259,800	79 291,480	962 1,896,640
夜勤職員配置 加算件数・請求額	80 308,230	78 308,360	79 307,450	81 313,340	82 313,950	79 300,820	80 318,630	80 312,000	82 318,240	81 311,610	81 281,450	79 315,770	962 3,709,850
個別機能訓練 加算件数・請求額	56 200,040	60 213,120	61 215,400	79 264,480	78 283,200	76 266,880	76 279,240	79 281,280	80 290,280	77 280,200	78 252,840	77 276,840	877 3,103,800
栄養マネジメント 加算件数・請求額	63 262,780	66 276,500	75 305,200	80 332,080	78 331,660	77 311,500	77 330,120	79 328,860	80 338,660	77 321,020	78 288,400	76 319,900	906 3,746,680
経口維持 加算件数・請求額	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
療養食 加算件数・請求額	2 13,800	2 14,260	2 13,800	2 14,260	2 14,260	2 13,800	2 14,260	2 13,800	2 14,260	2 14,260	2 12,880	2 14,260	24 167,900
看取り介護 加算件数・請求額	1 4,240	0 0	0 0	1 48,000	2 50,960	0 0	0 0	0 0	3 123,200	2 80,800	2 88,800	1 40,000	12 436,000
加算請求合計額	1,405,550	1,452,680	1,480,400	1,623,130	1,646,080	1,517,780	1,604,020	1,583,940	1,941,440	1,846,840	1,682,120	1,816,920	19,600,900
保険請求額合計	21,654,990	21,577,600	21,616,690	22,100,030	22,208,100	21,281,080	22,432,310	21,921,900	22,676,290	22,189,110	20,124,870	22,479,160	262,262,130

(2) 短期入所生活介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
要支援2	0	19	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	28	
要介護1	45	8	12	9	11	10	13	13	15	11	3	5	155	
要介護2	33	79	60	47	37	40	32	35	38	26	15	34	476	
要介護3	75	93	87	107	94	80	91	67	92	140	121	115	1,162	
要介護4	143	150	174	211	207	206	221	228	225	166	156	239	2,326	
要介護5	129	106	102	110	116	113	96	97	91	70	59	28	1,117	
延人数計	425	455	435	484	465	449	462	440	461	413	354	421	5,264	
稼働率	94.4	97.8	99.5	104	100	99.7	99.4	97.7	99.1	88.8	84.3	90.5	96.1	
平均介護度	3.65	3.48	3.56	3.73	3.71	3.82	3.78	3.64	3.66	3.14	3.71	3.6	3.7	
加算・介護	機能訓練	22	21	22	26	26	26	29	25	28	27	23	26	301
	件数・請求額	51,000	52,320	52,200	57,000	54,360	52,560	53,640	51,480	54,240	48,480	41,280	47,640	616,200
	看護体制	22	21	22	26	26	26	29	25	28	27	23	26	301
	件数・請求額	17,000	17,440	17,400	19,000	18,120	17,520	17,880	17,160	54,240	32,320	41,280	47,640	317,000
	夜勤配置	22	21	22	26	26	26	29	25	28	27	23	26	301
	件数・請求額	55,250	56,680	56,550	61,750	58,890	56,940	58,110	55,770	58,760	52,520	44,720	51,610	667,550
加算・予防	送迎	25	32	32	51	57	58	69	47	61	47	36	48	563
	件数・請求額	46,000	58,880	58,880	93,840	104,880	106,720	126,960	86,480	112,240	86,480	66,240	88,320	1,035,920
	サービス提供	22	21	22	26	26	26	29	25	28	27	27	26	305
	件数・請求額	51,000	52,320	52,200	57,000	54,360	52,560	53,640	51,480	54,240	48,480	41,280	47,640	616,200
	機能訓練	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	件数・請求額	0	760	0	0	0	0	1,080	0	0	0	0	0	1,840
送迎	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	
件数・請求額	0	1,840	0	0	0	0	1,840	0	0	0	0	0	3,680	
サービス提供	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	
件数・請求額	0	2,280	0	0	0	0	1,080	0	0	0	0	0	3,360	
加算請求合計	220,250	242,520	237,230	288,590	290,610	286,300	314,230	262,370	333,720	268,280	234,800	282,850	3,261,750	
保険請求合計	3,302,160	3,559,230	4,099,990	4,535,850	4,364,810	4,220,820	4,372,270	4,114,760	4,372,030	3,859,560	3,309,850	3,795,760	47,907,090	

# Ⅲ 通所介護 事業状況報告

デイサービスセンター ポピー

## (1) 年度総括

デイサービスポピーは平成25年4月29日にリニューアルオープンをしました。事業コンセプトは「御本人・御家族・地域の皆様には選ばれるため、信頼される支援をします」を掲げました。

前年度の総論でも記述した通り、近3年のポピーの稼働状況は年々低下していました。24年度は65.6%、25年の5月については63.8%まで低下しました。その結果、稼働率については2月末時点では目標に掲げた80%には到達せず70.3%となっております。(前年度65.6% 直近6カ月72.5%)  
現利用者の回数保持については、通院や急用などの休みを振替利用の提案を行っていますが、すべてを利用まで持っていくことはできていません。  
利用居宅介護支援事業所については新規が4事業所でした。

サービスの質の向上については、各利用者のアセスメントに力を入れることから始めました。食事、入浴、排泄の3大介護はもちろん、レクリエーション・グループ活動、機能訓練を提供するにあたり、アセスメントの重要性を職員個々が理解することができました。しかし職員によるアセスメント能力に差がみられ、利用者の方々が本当に必要とするサービスを行っているか疑問が残る面もあります。今後は職員間の能力の差をなくすべく、職員個々が課題を掲げクリアしていくことが求められます。今年度の研修は積極的に行えていなかった面があったので、課題クリアのために自発的に研修の参加をしていく必要性があります。

ただ、今回アセスメントを意識したことによって、各サービスの質の向上がみられ、利用者個々の笑顔も増えたように思います。今後も引き続きアセスメント・カンファレンスから各利用者のニーズを的確に引き出し、笑顔の多いデイサービスになるように展開をしていきます。

## (2) 年度実施事業

### ① 事業計画取組み事項

- ・リニューアルオープン（利用者本位のサービスの提供）
- ・地域交流：上里町文化祭、児玉郡市ふれあい作品展への出展  
利用者家族への利用アンケート  
賀美小学校社会福祉施設見学  
リニューアルオープン内覧会

## ② 研修等事業

- |     |            |                    |
|-----|------------|--------------------|
| 4月  | 全体：マナー     | デイ：デイサービス見学（みずうみ村） |
| 5月  | 全体：介護保険制度  | デイ：リフレ研修           |
| 6月  | 全体：感染症①    |                    |
| 7月  | 全体：感染症②    |                    |
| 8月  | 全体：食事①     |                    |
| 9月  | 全体：食事②     |                    |
| 10月 | 全体：食事③     | デイ：リフレ研修           |
| 11月 | 全体：入浴①     |                    |
| 12月 | 全体：入浴②     |                    |
| 1月  | 全体：排泄①     |                    |
| 2月  | 全体：排泄②(中止) |                    |
| 3月  | 全体：排泄③     | デイ：リフレ研修           |

## ③ 行事事業

- |     |                                 |
|-----|---------------------------------|
| 4月  | 誕生会、花見(桜・児玉)、買い物ツアー             |
| 5月  | 誕生会、花見(ポピー・八町河原)、買い物ツアー         |
| 6月  | 誕生会、花見(バラ・玉村)、ジャガイモ堀り、買い物ツアー    |
| 7月  | 誕生会、買い物ツアー、剣道慰問、そうめん流し、納涼祭(送迎付) |
| 8月  | 誕生会、花見(蓮、金久保)、主菜バイキング           |
| 9月  | 誕生会、作品展見学、敬老会、買い物ツアー            |
| 10月 | 誕生会、花見(コスモス・神川)、買い物ツアー、賀美小交流    |
| 11月 | 誕生会、買い物ツアー                      |
| 12月 | 誕生会、年末発表会                       |
| 1月  | 誕生会、初詣(玉村)、買い物ツアー               |
| 2月  | 誕生会、主菜バイキング                     |
| 3月  | 誕生会、買い物ツアー、マグロ解体ショー             |

### (3) 月別稼働状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
新規利用		5	4	0	5	1	1	3	2	0	1	2	2	26	
利用終了		1	4	0	2	2	0	0	3	0	0	1	4	17	
月別介護度別利用状況	要支援1	60	61	55	62	66	63	79	56	54	52	53	53	714	
	要支援2	39	54	51	55	55	49	61	54	51	51	53	70	643	
	予防計	99	115	106	117	121	112	140	110	105	103	106	123	1,357	
	要介護1	136	115	113	152	143	164	157	153	157	151	151	178	1,770	
	要介護2	101	103	93	104	103	96	127	76	78	100	58	72	1,111	
	要介護3	31	34	19	37	32	27	34	37	33	33	24	14	355	
	要介護4	30	35	32	35	33	35	37	37	33	33	24	14	378	
	要介護5	29	36	30	32	29	28	27	26	25	24	18	20	324	
	介護計	327	323	287	360	340	350	382	329	326	341	275	298	3,938	
	合計	426	438	393	477	461	462	522	439	431	444	381	421	5,295	
加算取得状況	介護	機能訓練	86,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	86,500
		入浴介助	116,500	129,000	103,500	143,000	132,000	133,500	140,500	127,000	123,000	122,000	101,500	120,000	1,491,500
		サービス提供	39,240	37,560	32,400	43,200	40,800	42,000	45,840	39,000	37,560	40,920	33,000	38,640	470,160
		計	242,240	166,560	135,900	186,200	172,800	175,500	186,340	166,000	160,560	162,920	134,500	158,640	2,048,160
	予防	運動器	31,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31,500
		サービス提供	9,600	10,080	10,080	10,080	10,560	10,560	12,000	11,040	11,040	11,040	12,000	13,920	132,000
		計	41,100	10,080	10,080	10,080	10,560	10,560	12,000	11,040	11,040	11,040	12,000	13,920	163,500
計	283,340	176,640	145,980	196,280	183,360	186,060	198,340	177,040	171,600	173,960	146,500	172,560	2,211,660		
保険請求合計額		2,948,175	2,797,551	2,465,415	3,100,014	2,945,574	3,014,442	3,289,041	2,875,257	2,799,396	2,891,304	2,508,831	2,867,679	34,502,679	



**IV 軽費老人ホーム  
(特定施設入居者生活介護)  
事業状況報告**

**ケアハウス 桜草**

## 1 平成25年度年度総括

平成25年度の事業計画の中で、社会人としてのマナーや入居者に対する言葉遣い等をあげておりましたが、これらは、職場や利用者との慣れの中で麻痺してしまう怖さがあります。自分達自身で常に見直し、振り返りながら、今後でも取り組んでいきたいと考えています。

入居者のニーズ抽出に関して、してもらいたい事、わからない事、してあげたい事などを総合的にアセスメントし個別ケアを模索し続けながら、取り組みましたが、要介護度の重たい方（3～5）の入居者の方達にはカンファレンスを中心にケアの方法等を統一して取り組むことがある程度可能でしたが、軽度の方達へのアプローチに関して難しさを感じ、適切な支援ができていたかは課題が残りました。

平成26年度は、「自ら考え、自ら行動し、チームワークを大切にし利用者を支援します」とスローガンにもあるように、職員個々が良い意味で自立をし、「介護力」を高めていきます。

社会福祉施設をめぐる社会の変化として、利用者、家族の施設に対するニーズの変化や介護保険制度をはじめとした制度的変化、施設で働く職員の意識の変化など、施設職員が、変化に柔軟に対応しながら、やるべき事を自ら考え、仕事のやりがいを見いだしていく事が求められています。

私達は、利用者のニーズを常に考え、それを叶える為の支援をしていく事を目指し、平成26年度の事業に取り組みます。

## 2 平成25年度事業計画実施事業

### (1) 事業計画取組事項

- ①グループカンファレンスの実施
- ②係活動の実施
- ③社会人としてのマナーや入居者への言葉づかい等の見直し

### (2) 研修事業等

- ①高齢者虐待防止に関する研修会
- ②ユニットケア研修フォーラム

### (3) 実施行事等

- 4月 ららん藤岡へ外出レク
- 5月 バイキング
- 6月 ららん藤岡へ外出レク

- 7月 ホーム喫茶
- 8月 バイキング
- 9月 若泉公園へ外出レク
- 10月 ららん藤岡へ外出レク
- 11月 バイキング
- 12月 クリスマス会
- 1月 新年会
- 2月 バイキング
- 3月 ららん藤岡へ外出レク

#### 4 月別稼働状況

##### (1) 新規入居・退居状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
退居	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2

##### (2) 月別介護度別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
自立	270	279	270	279	279	270	279	270	279	279	252	279	3285
支1	90	93	90	93	93	90	62	60	62	62	56	31	882
支2	60	62	60	62	62	60	93	90	93	93	84	124	943
介1	150	155	150	155	124	120	124	150	155	155	140	155	1733
介2	120	124	120	124	124	90	124	120	124	124	112	124	1430
介3	60	62	60	62	93	120	124	90	62	62	56	93	944
介4	60	62	60	62	62	60	31	30	62	62	56	62	669
介5	90	93	90	93	93	90	93	90	93	93	84	62	1064
計	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10950

※入・退院数、入退居日の誤差は含めていない。

(3) 月別介護報酬請求状況 (保険請求額・費用合計額)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
保険請求	3,380,886	3,500,307	3,357,270	3,446,865	3,272,526	3,097,260
費用合計	3,756,540	3,889,230	3,730,300	3,829,850	3,636,140	3,441,400
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
保険請求	3,416,859	3,405,339	2,524,635	3,548,151	3,114,738	3,545,136
費用合計	3,796,510	3,783,710	2,805,150	3,942,390	3,460,820	3,939,040

平成25年度平均
(保険請求) 3,300,831
(費用合計) 3,667,590

## V 認知症対応型共同生活介護 事業状況

グループホーム さくらんぼ

## 1、年度総括

平成25年度グループホームさくらんぼでは、「利用者様の生活の質の向上」を目指しさまざまな事業を行いました。その中で、利用者様に普通の生活の中での普通の入浴を実現する為、個浴を導入いたしました。そのことで、利用者様が気持ちよく入浴をされているところや、利用者様の新たな発見を見る事ができ、職員のやる気・意識の向上につながりました。今年度更に、安心・安全な入浴と、楽しい入浴を目指し技術・意識の向上に努めます。

研修については、外部研修へは十分に参加できませんでしたが、施設内研修・部署内勉強会で、さまざまな事を学びました。今年度も引き続き技術・意識の向上の為、施設内研修への参加充実した内容の勉強会の実施を行います。

また、出来る限り外部研修への参加にも努めます。

利用者様のレクリエーションにおいては、作品作りに対して利用者様から提案や意見を少しずつ出していただけるようになってきています。今年度は更に、やりがい・楽しみのある物の提供を目指すと共に、利用者様から作品への案を出していただける環境を作り、作品作りの初めから参加していただき、張り合いや喜びを感じ、日々の生活糧にしていればと思っております。

その他、毎年様々なボランティアの方に何度も来園していただけているため、顔なじみになってきており、会話も弾んでおります。今年度も様々な場面で来園をしていただき、楽しい時間を過ごしていただけるよう努力いたします。

また、地元のさまざまな花の観賞・外食など外出を行い、近隣・地元の方々ともふれあうことが出来ました。今年度も引き続き行い、地元で住んでいる安心感、そして季節感を感じていただけるよう努力いたします。

平成26年度は、利用者様に対して職員の担当を決め、利用者様個々のトータルケアの実現を目指します。

そのため、知識習得の勉強会を実施し、計画作成担当者を中心に、「アセスメントシート」を記入しやすく、わかりやすい用紙への変更を考えております。そのことで、利用者様の小さな要望や希望を叶えられる介護の提供を目指します。

平成26年度グループホームさくらんぼ職員一同、利用者様が安心感のある生活・より良い生活を送っていただける事業を行って参ります。

## 2、年度実施事業

### (1)事業計画取り組み事業

- ・大正琴のボランティア
- ・コーラスのボランティア
- ・民謡のボランティア
- ・フラダンスのボランティア

- ・運営推進会議(2ヶ月に1度、年6回開催)
- ・地域住民へのさくらんぼ便りの回覧(毎月)

## (2) 研修等事業

- ・外部研修参加(モチベーションアップ研修)
- ・外部研修参加(介護支援専門員更新研修・・専門研修Ⅱ)

### ○施設内研修・・・4月接遇について

5月介護保険制度について

6月感染症について

7月救急・看取りについて

8月食事について(食事の目的・口腔ケア・)

9月食事について(摂食・嚥下障害)

10月食事について(姿勢・介助方法・自助具)

11月入浴について(入浴アンケートの回答・入浴する意味・  
コミュニケーションの重要性)

12月入浴について(グループ討議・担当者学習発表)

1月排泄について(排泄の基礎知識)

2月中止

3月排泄について(外部講師による講習)

### ○部署内勉強会・・・4月介護記録について

5月介護技術

6月緊急時の対応について

7月中止

8月虐待について

9月疾病について(パーキンソン病)

10月疾病について(脳血管障害)

11月感染症について・白内障について

12月身体拘束・虐待について

1月事故防止対策

2月中止

3月感染症について

## (3) 行事事業

4月桜の花見・外食

5月誕生会・藤の花見・外食・母の日・バイキング・端午の節句

6月誕生会

7月誕生会・納涼祭

8月すいか割り・バイキング

9月誕生会・ふれあい作品展見学・外食・お月見

10月外食

11月バイキング

12月クリスマス会・餅つき

1月誕生会

2月誕生会

3月誕生会・ひなまつり・健康祈願祭・バイキング・マグロ解体ショー

(4) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
月初入居者	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	-	
月末入居者	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	8	-	
新規入居者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
退所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
介護度別	要介護1	90	93	60	62	62	60	62	60	62	62	56	62	791
	要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7
	要介護3	30	31	30	31	31	30	31	30	30	31	28	31	364
	要介護4	90	93	90	93	93	90	93	89	62	62	56	62	973
	要介護5	30	31	60	62	62	60	62	60	62	62	58	62	671
	計	240	248	240	248	248	240	248	239	216	217	198	224	2,806
保険請求額	1,939,293	2,003,949	1,966,788	2,032,362	2,032,362	1,966,788	2,017,143	1,958,427	1,773,207	1,773,207	1,601,604	1,830,942	22,896,072	
サービス提供	28,800	29,760	28,800	29,760	29,760	28,800	29,520	28,680	26,040	26,040	23,520	26,880	336,360	
初期加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,100	2,100	



# VI 居宅介護支援 事業状況報告

居宅介護支援センター りんどう

## 1 25年度総括

介護相談による新規利用者開拓 利用者の状態悪化に伴う区分変更申請を行い、身体生活状態にあったサービス提供が行えるよう居宅支援を行なってきましたが、自然減少者・施設入所への切り替え者により利用者数は平成25年度とほぼ同数となり、目標に掲げていた利用者確保は達成できませんでした。

その中で予防給付者については本年度内4名利用者の増加となり、来年度も引き続き地域包括支援センターとの連携を密に図り、常時受け入れが行なえる体制を維持し利用者増加に繋げて行きます。

尚、委託されている認定調査・実態把握調査委託件数について共に昨年同様の委託件数を受ける事ができました。来年度も本年同様の委託件数維持に努めて行きます。

来年度の介護報酬改定による利用への不安を解消するため、ご本人・ご家族が安心してサービス利用が行なえるよう介護保険改定内容への説明を丁寧に行なうと共に地域での代替サービスを活用する事で必要としているサービスを介護費用負担が重くならず必要量介護援助を受けられるようなプランを作成し安心して自宅で生活できるよう支援して行きます。

また、来年度当法人設立のサービス付き高齢者住宅が開所される事により入居利用者が安心して生活できるよう、運営基準の一部変更を行い居宅支援である行政手続き及び介護サービス利用などへの生活支援を行ないます。

## 2 25年度実施事業

- ・居宅支援事業（モニタリング・評価・訪問・介護請求・相談等）
- ・高齢者実態把握調査
- ・神川町認定調査

## 3 研修事業

- 4月 本庄児玉郡市ケアマネ連絡会総会
- 7月 本庄児玉郡市ケアマネ連絡会居宅事業所研修
- 10月 児玉郡市ケアマネ連絡会居宅事業所研修  
介護支援専門員更新研修
- 11月 介護支援専門員更新研修
- 12月 介護支援専門員更新研修
- 2月 上里町ケママネ連絡会研修 ※ 明正会施設内研修参加

#### 4 月別稼働状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働状況	介護度別													
	要支援1	3	4	3	3	3	4	3	4	5	5	5	3	45
	要支援2	4	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	5	43
	要介護1	13	13	14	19	19	20	18	16	18	19	20	19	208
	要介護2	11	11	10	10	8	8	9	7	7	8	6	7	102
	要介護3	4	3	4	4	5	5	7	6	6	6	6	5	61
	要介護4	10	10	10	10	11	10	11	11	10	9	9	10	121
	要介護5	6	6	4	4	4	4	4	4	3	3	3	2	45
平均介護度	2.65	2.65	2.52	2.47	2.42	2.42	2.46	2.48	2.42	2.42	2.23	2.27	2.45	
新規利用者数	3	1	2	3	1	2	2	2	2	3	0	0	1	20
利用終了者数	0	0	4	0	2	0	0	0	4	1	1	3	1	16
総利用者数	51	50	48	53	53	53	55	51	53	54	52	53	626	
保険請求額	507,840	514,720	524,720	578,000	588,000	546,000	582,000	533,000	543,000	553,000	573,600	497,700	6,541,580	